

令和2年度 事業者向け自己評価表 アンケート（職員用）結果

事業所名：放課後等デイサービス 結ぶる美谷東京

項目	番号	チェック項目	工夫している点・改善目標など
環境・体制整備	1	利用定員と指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	利用定数・活動スペースの確保はしています。個別対応の際は別室を確保しています。
	2	職員の配置は適切であるか	指定の職員数は配置しています。送迎時に抜けてしまう時間帯があります。支援内容・利用者の状態により、基準となる人数以上を配置します。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	エレベーターまで数段の階段がある為、頭上、足元など安全を配慮すべき所を十分に気を付けています。1階の物件探しも検討し続けています。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	朝のミーティングや支援終了後での話し合いで参画しています。
	5	保護者等向け評価表の活用等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケートではなく、連絡帳や送迎時の申し送りの際、ご相談・ご意見を把握し、職員間で共有し、話し合い、改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	ホームページでの公開を準備しています。
	7	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	コロナ渦にあるので、今年は難しく参加できなかったが、リモート研修の参加等はしています。また、グループ内研修もしています。
適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	定期的な保護者の面談、活動状況などによる支援方法の話し合い、本人の様子・気持ちを含めて作成しています。
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	標準化されたアセスメントツールは使用していないが、事業所での使用しているツールを使用しています。改訂も行っています。
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	職員間での話し合いの中で立案を行っています。
	11	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	活動プログラムの基礎を元に個々に合わせた工夫（グレードアップ）をしています。
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	利用者されるお子さんの状況に合わせた個別・集団活動を取り入れています。外活動も状況により含めて作成しています。
	13	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	前日の支援（活動）内容を確認した上で話し合いをしています。また、朝のミーティングの際に再度話し合い、確認しています。問題点・不明点はその都度解決するようにしています。
	14	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援後に必ず個々の課題・達成事項などを振り返り、共有しています。次回の支援に活かしています。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	記録は必ず当日に記入し、気になる点は必ず意見交換し、検証・改善に繋がっています。
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	年2回の実施の上、活動内容を把握しています。保護者との面談・連絡を随時取り、見直しの必要性を確認しています。

項目	番号	チェック項目	工夫している点・改善目標など
関係機関や保護者との連携	17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	支援を行っていくことで関わりが多く、状況を把握しているスタッフが担当しています。
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	保護者・学校から情報を頂き、変更点など生じた場合も随時連絡を取っています。
	19	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、こどもの主治医等との連絡体制を整えているか	現在、医療的ケアが必要な児童の受入れは行っていません。
	20	就学時に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	必要に応じて訪問を行い、情報提供・共有を行います。
	21	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	相談支援を通じて、または保護者からの要請がある場合、情報提供をしています。
	22	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	参加しています。
	23	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	連絡帳・送迎時に活動状況などの情報を伝え、共通理解を持っています。
	24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	主に送迎時や面談・家庭訪問で支援を行っています。
保護者への説明責任	25	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に重要事項と共に丁寧に説明しております。
	26	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適応に応じ、必要な助言と支援を行っているか	連絡帳・電話等で相談に応じ、耳を傾け必要に応じて助言・支援を行っています。
	27	父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	年1回の保護者会を開催しています。
	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情などは職員間で周知、すぐに対応・改善に努めています。
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月の要望書・イベントのお知らせなどを紙面にて連絡帳と共に配布を行っています。
	30	個人情報に十分注意しているか	鍵付きキャビネットへ保管しています。十分注意しています。
	31	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮はしているか	本人に解り易いように簡潔に具体的に伝えるよう配慮しています。
非常時等の対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルは随時改訂、スタッフは周知しているが、保護者への周知は不十分の為、今後紙面などで提供をしていきます。
	33	非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	事業所内では年1回実施しています。防災館等での体験行事で訓練を行っています。
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	事業所内研修・記録・言動などに十分に配慮しながら対応を行っています。
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	行動制限の同意書・個別支援計画の項目「行動面での安全確保」の欄にて必要に応じて個々への対応を記載しています。
	36	植物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	契約時にアレルギー情報について確認し、職員間で情報共有を行うとともに、職員のみ確認できるスペースに掲示しています。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	そのようなことがあった場合、当日に作成し、共有しています。職員間で話し合いを行い、対応・解決策を決めています。